

1. 科目名 (単位数)	教職実践演習 (養護) (2 単位)	3. 科目番号	EDTH4395
2. 授業担当教員	八重樫 節子		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教職に関する単位を取得してから履修することが望ましい。 該当する教員免許状の希望者を受講対象者として、履修カルテを使用した授業を実施することから、履修できる学生は、養護教諭の資格課程登録者のみとする。		
7. 講義概要	養護実習の振り返り、実習日誌を基に自分の課題を明確にし、近年の子ども達の抱える健康課題を自主的にテーマ設定し、課題発表をする。発表から見える子どもの健康課題から実際の実習中の子どもの捉え方を検討し、養護教諭としての実践的な関わりについて理解を深める。 この学習を通して、社会性や対人関係、コミュニケーション、コーディネート能力を培い、養護教諭としての意識や使命感を高めるとともに、保健教育教材研究において実習中実施した保健指導、保健学習の指導案について、現場での指導講評を踏まえディスカッションを取り入れ、指導案改定案を作成しプレゼンテーションの力も養い、実践的な指導力や向上につながる課題解決のための能力の伸長をめざす。		
8. 学習目標	養護実習の振り返りを活かし、養護教育に関する自己課題を見出すことができる。 教員に求められる資質 (職務への使命感・責任感、子どもに対する愛情) を身につけることができる。 養護活動に必要な能力や保健室経営等に関する基礎的な能力を身につけることができる。 保健室経営におけるコミュニケーション力を高め、自らの目指す養護教諭像を明らかにできる。 健康教育に必要な指導力の基礎を形成することができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業毎に、講義内容についての感想、まとめに関する小レポートを出題する。</li> <li>中間課題レポート：保健室経営案計画の作成。</li> <li>最終課題レポート：「あなたが目指す養護教諭像」について自分の考えを記述する。(800字程度)</li> </ul>		
10. 教科書・参考書・教材	【参考書】 学校保健・安全実務研究会編著『学校保健実務必携 第5次改訂版』第一法規。(購入済み)		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 養護実習の振り返りを活かし、養護教育に関する自己課題を見出すことができたか。</li> <li>2) 教員に求められる資質 (職務への使命感・責任感、子どもに対する愛情) を身につけることができたか。</li> <li>3) 養護活動に必要な能力や保健室経営等に関する基礎的な能力を身につけることができたか。</li> <li>4) 保健室経営におけるコミュニケーション力を高め、自らの目指す養護教諭像を明らかにできたか。</li> <li>5) 健康教育に必要な指導力の基礎を形成することができたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>授業中の発言等の積極的な活動 (総合点の 60%)、中間課題レポート (同 20%)、最終課題レポート (同 20%) の結果から総合的に判断する。また、本学の規定に定められている、15 回中 12 回以上の出席が単位修得の条件であることを加味する。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	養護実習の振り返りを活かし、お互いがそれぞれの現地実習で学んだことや、気づいたことをディスカッションし、抱えた問題ケースを出し合い、学びの幅を広げていきましょう。より子どもを理解し、より学校を理解し、より地域を理解してどのように専門性を発揮していくかを一緒に学びより高めていきましょう。		
13. オフィスアワー	別途通知いたします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション ・「教職実践演習」の目的、意義、授業運営の説明	事前学習	各自の実習後の目的や意義を振り返りまとめておく。
		事後学習	授業の目的、意義について理解したことを小レポートにまとめる。
第 2 回	養護実習の振り返りと今後の課題 ・各自の実習についての振り返り ・養護実習体験の共有	事前学習	各自の実習の振り返りから自分の課題を考えまとめておく。
		事後学習	他者の実習経験を聞いて感じたこと、わかったことを小レポートにまとめる。
第 3 回	実習校の児童生徒の健康課題 ・養護実習中にとらえた児童生徒の健康に関する実態を振り返る	事前学習	養護実習日誌等に目を通し、実習校の児童生徒の健康上の特徴が説明できるよう整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して共有した子どもの健康課題について総括し、小レポートにまとめる。
第 4 回	児童生徒の健康課題と保健室経営の具体策① ・実習校の学校保健計画、保健室経営計画を振り返る	事前学習	実習校の学校保健計画と保健室経営計画に目を通し、その特徴が説明できるよう整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して理解した、子どもたちの健康課題と養護教諭の活動の関連性について総括し、小レポートにまとめる。
第 5 回	児童生徒の健康課題と保健室経営の具体策② ・保健室経営目標と具体策の案出	事前学習	実習校の児童生徒に特徴的な健康課題を整理し、保健室経営上の具体策の例を調べておく。

		事後学習	第5回までの講義内容を踏まえ、独自の保健室経営計画を作成する。(中間課題レポート)
第6回	健康診断の実際 ・養護実習中に経験した健康診断の実践の総括 ・計画立案から実施、事後措置における留意点の整理	事前学習	実習校での健康診断の実践を振り返り、反省点や改善点を説明できるよう、整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して理解した健康診断実施上の留意点について、小レポートにまとめる。
第7回	集団を対象とした保健教育の実際 ・養護実習中に指導を受けた内容の総括 ・保健教育実践上の留意点の整理	事前学習	実習中の保健教育の実際と、指導評価の内容について説明でいよう、整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して理解した保健教育実施上の留意点について、小レポートにまとめる。
第8回	特別活動の実際(委員会活動・学校行事等) ・養護実習中に経験した学校行事等について ・各種行事における養護教諭の役割の整理	事前学習	実習中の学校行事の実際と、指導講評の内容を説明できるよう、整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して理解した学校行事等における養護教諭の役割やその留意点について、小レポートにまとめる。
第9回	外科的救急処置事例検討① ・学校における外科的救急処置の留意点の整理	事前学習	実習中に経験した外科的救急処置から学んだことを説明できるよう、整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して理解した外科的救急処置の留意点について、小レポートにまとめる。
第10回	外科的救急処置事例検討② ・困難事例等に関するディスカッション	事前学習	前時にあげられた救急処置に関する疑問や困難事例への対応について、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	事例に対する討論を総括し、外科的救急処置における養護教諭の対応のあり方について、小レポートにまとめる。
第11回	内科的救急処置事例検討① ・学校における内科的救急処置の留意点の整理	事前学習	実習中に経験した内科的救急処置から学んだことを説明できるよう、整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して理解した内科的救急処置の留意点について、小レポートにまとめる。
第12回	内科的救急処置事例検討② ・困難事例等に関するディスカッション	事前学習	前時にあげられた救急処置に関する疑問や困難事例への対応について、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	事例に対する討論を総括し、外科的救急処置における養護教諭の対応のあり方について、小レポートにまとめる。
第13回	健康相談事例検討① ・学校における健康相談の留意点の整理	事前学習	実習中に経験した健康相談の事例から学んだことを説明できるよう、整理しておく。
		事後学習	ディスカッションを通して理解した健康相談実践上の留意点について、小レポートにまとめる。
第14回	健康相談事例検討② ・困難事例等に関するディスカッション	事前学習	前時にあげられた健康相談に関する疑問や困難事例への対応について、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	事例に対する討論を総括し、健康相談における養護教諭の対応のあり方について、小レポートにまとめる。
第15回	これからの時代に求められる養護教諭 ・大学での学びや養護実習を総括し、自らの目指す養護教諭像を明らかにする。 ・本演習を通して明確化された、今後の研鑽を積むべき事項について整理する。	事前学習	養護実習、本演習を総括し、自ら目指す養護教諭像をまとめておく。(最終課題レポート)
		事後学習	本授業から明確化された自分自身の今後の研鑽事項についてまとめる。